

置賜総合病院 <<看護部>>

ミッション		置賜地域の基幹病院として、地域住民から信頼され、質の高い医療を永続的に提供する			◆第3次病院改革プラン実行計画における新規項目							
ビジョン		(1)高度・救急医療の充実(看護実践能力を高め、専門性を活かした支援を行う) (2)患者本位の医療の提供(患者・家族のニーズに沿った生活支援を行う) (3)人材の確保、育成(人材の確保・育成・定着を図るモチベーションを維持できるような働く環境づくり) (4)持続可能な健全経営			※H25年度目標値の未達成項目							
区分	目標(戦略)	重要成功要因	行動内容	評価指標	H25年度実績	H26年度第3四半期	H26年度目標値(努力目標値)	H27年度目標値	H28年度目標値	H29年度目標値	備考	
財務の視点	(経営基盤の改善) 医業収益の向上	患者の確保	適切なベッドコントロールによる病床利用率の向上	病床利用率	81.0 %	82.7 %	85 %	81.3 %	81.3 %	81.3 %	新規の紹介患者増、2次検診、人間ドック等による新規患者を確保 ※H27予算上同率	
			参考値	緊急入院患者数(人/月)	454人	457人	585人				診療部との連携による予定入院、緊急入院に適切に対応するベッドコントロールの運用実施	
			参考値	緊急入院患者率(緊急入院患者/入院患者)	57 %	56 %	65 %				ヒラソルデータ(救急医療入院、予定外入院数)/症例数	
			参考値	(再掲)救命救急入院料、救急医療管理加算算定者(人/月)	259人	294人	540人					
			参考値	加算算定患者/入院患者	33 %	36 %	60 %				ヒラソルデータ(救命救急入院料+救急医療管理・乳幼児救急医療管理加算)/症例数	
		◆診療報酬改定に対応した収益の維持、アップ	病床運用の効率化	適切な平均在院日数による病床稼働率の向上	平均在院日数(一般病床)	13.6日	14.6日	14.0日	14.5日	14.5日	14.5日	適正な在院日数の維持(高齢者などの複雑性指数の高い患者の増、短期滞在手術の新たな設定に伴う伸び)
			◆急性期看護補助体制加算25対1の取得、維持	◆看護補助職員25対1配置		-	-	-	取得	維持	維持	▶約250万円×12月=約3,500万円/年間アップ ☞夜間急性期看護補助加算の取得検討
			◆看護サービスの質評価	重症度、医療・看護必要度(一般病棟)15%以上		16.7 %	10月15.0 11月14.1 12月17.2 %	15.0 %	16.0 %	16.5 %	17.0 %	平成26年診療報酬改定により内容変更 H28診療報酬改定の動向を要注視
		◆適切な看護職員・看護要員の配置	看護師月平均夜勤時間72時間以下			-	-	-	72h以下	72h以下	72h以下	▶今後の診療報酬改定で夜勤72時間以下は、さらに短縮される方向が見込まれる。
			材料費の削減	診療材料の定数配置の点検・管理の強化による不在在庫ゼロ化の推進	定数配置品の点検・評価(回数/年)		-	-	-	不動態在庫点検4回/年	不動態在庫点検4回/年	不動態在庫点検4回/年
上施◆設計機能的・資本投資機能による	◆機能の維持・向上を図る整備	◆安全・快適な療養環境を提供する更新整備(計画的更新)	◆更新計画による整備		-	-	-	計画的整備の実施	計画的整備の実施	計画的整備の実施	▶入院(ベッド、車いす、ストレッチャー、トイレ、カーテン、病衣などの整備) ▶外来(カーテン、患者診察用イス、待合室のイスの整備)	
			◆病棟内休憩室の計画的整備		-	-	-	一部整備	一部整備	整備完了		
		◆看護師確保アクションプランに基づく処遇改善、アメニティ改善策の推進	◆2交代制勤務導入の際の仮眠室整備		-	-	-	検討	一部整備(試行結果による)	一部整備(試行結果による)	☞①2交代制の施行②条例、規則改正の検討・実施時の整備③仮眠室の検討・実施時の整備	
		患者サービスの向上	◆看護師の役割・責任の強化	患者アンケート満足度率	-	-	-	60 %	65 %	70 %	看護部門に関する評価結果(アンケートより)	
顧客の視点	(信頼され、選択される病院) 医療・介護・福祉・保健医療機関	患者サービスの向上	患者苦情(看護部門)件数(件/年)	64件	53件	50件	50件	40件	40件	40件	全体苦情中の看護部門苦情件数	
			看護(生活)指導の充実	入院患者看護(生活)指導件数(月/件)	4,048件	715件	3,500件	300件	400件	500件	看護必要度より、看護計画、専門的指導、記録	
			外来患者看護(生活)指導件数(月/件)	871件	1,253件	200(600)件	800件	900件	1,000件	10分以上、専門的指導、記録		
			◆①入院患者サポート体制の充実	入院患者相談対応件数(件/年)	-	-	-	4,000件	4,000件	4,000件	MSWの配置による充実H25:相談窓口対応4,127件	
			◆②一般福祉相談の充実	一般福祉相談対応件数(件/年)	-	-	-	1,600人	1,600人	1,600人	がん以外医療相談839件 がん以外福祉相談857件	
		医療連携による地域完結型医療の推進	地域医療支援病院の機能強化	地域医療機関と連携した研修の推進	研修会院外参加者数(人/回)	47人	26	40(50)人	50人	60人	70人	認定看護師主催研修会+看護部主催研修会
			地域連携クリニカルパスによる医療連携強化	院内クリニカルパスから地域連携クリニカルパスへスムーズに連携するパス運用体系の充実	医療連携パス運用件数(件/月)	2(累計26)件	7(累計100)件	20件	10件	10件	10件	
			在宅支援の強化	◆退院調整加算割合(算定数/計画書策定数)		-	-	-	75 %	80 %	85 %	
		◆退院調整会議実施率(件数/退院者数)			-	-	-	2(15件) %	3(23件) %	4(31件) %	H25年度:平均30人/月 H26年度前期:平均約50人/月	
		療へ(医へ)の患者選者(質)の提供(点)に立った質の高い医療	全5を疾病のほかに、療の地域実の安心・安全	がん診療連携拠点病院機能の充実(がん医療)	緩和ケア研修会等修了者	+26(64)人	10人	+10(74)人	10人増	10人増	10人増	
緩和ケア指導体制の充実	がん性疼痛緩和指導管理料				-	-	-	80%	90%	100%	主治医、PCTと担当看護師との連携による入院患者の算定100%	
がん患者指導管理料1(件数/年)	-				-	-	12件(1件/月)	24件(2件/月)	36件(3件/月)	▶ 1 医師+がん関連認定看護師(専任体制)による治療方針:1回500点		
がん患者指導管理料2(看護師指導件数/年)	0件				0件	150件	20件	30件	40件	▶ 2 医師又は看護師による心理的不安軽減:1回200点(6回まで)		
がん相談支援の充実	がん相談員基礎研修Ⅲ修了者				3(+1)人	2(-1)人	4(+1)人	4(+1)人	5(+1)人	5(+0)人	看護師+MSWを含む総数	



置賜総合病院 <<看護部>>

ミッション		置賜地域の基幹病院として、地域住民から信頼され、質の高い医療を永続的に提供する				◆第3次病院改革プラン実行計画における新規項目											
ビジョン		(1)高度・救急医療の充実(看護実践能力を高め、専門性を活かした支援を行う) (2)患者本位の医療の提供(患者・家族のニーズに沿った生活支援を行う) (3)人材の確保、育成(人材の確保・育成・定着を図るモチベーションを維持できるような働く環境づくり) (4)持続可能な健全経営				※H25年度目標値の未達成項目											
区分	目標(戦略)	重要成功要因	行動内容	評価指標	H25年度実績	H26年度第3四半期	H26年度目標値(努力目標値)	H27年度目標値	H28年度目標値	H29年度目標値	備考						
学習と成長の視点  (教材・研修・育成)	職員の向上満足度・モチベーション	満足度の把握	職員満足度調査の実施	◆現在の仕事は、自分の能力を活かせる仕事である(項目)	58.8%	-	-	60%	70%	80%	WLBインデックス調査(そう思う・ややそう思う)						
				◆看護職員を大切にす組織である(項目)	22.7%	-	-	40%	50%	60%	WLBインデックス調査(そう思う・ややそう思う)						
				◆現在の働き方に満足している(項目)	32.9%	-	-	40%	50%	60%	WLBインデックス調査(そう思う・ややそう思う)						
	能力開発	専門的知識の習得	認定資格取得者等の公表	認定看護師・認定看護管理者などの積極的な広報	広報紙、ホームページ等で広報	HPで実施	実施	実施	実施	実施	実施	認定看護師・認定看護管理者					
					◆図書室機能の充実	◆学術資料検索機能の充実	点検・評価	点検・評価	点検・評価	点検・評価	点検・評価	院内各所のインターネット環境から有償検索データを入力しやすい環境の整備					
					◆研究・学習スペースの確保	-	-	-	検討	改善	改善						
					各種学会・研修会への参加奨励	延べ参加者数(人/年)	-	-	-	100人	100人	100人					
					各認定他、資格の取得・維持支援	◆認定看護師・認定看護管理者の育成	◆研修派遣枠(人/年)	-	-	-	3人	3人	3人				
					◆認定看護師・認定看護管理者の資格維持支援	◆全国学会発表支援	-	-	-	実施	実施	実施					
					◆教育プログラムの充実	◆セクションリーダーの作成	-	-	-	作成	運用・評価・修正	運用・評価・修正					
					◆キャリア開発支援	◆正しいIVの知識と技術の習得(IVナース研修内容)	-	-	-	習得率50%以上	習得率60%以上	習得率70%以上					
					職場環境の向上(不満足要因の分析)	働きやすい職場環境の構築	◆看護師確保アクションプランに基づく処遇改善、アメニティ改善策の推進	看護師確保アクションプランの策定・実施	-	実施	充実	実施	実施	実施	◆今後の診療報酬改定で夜勤72時間以下は、さらに短縮される方向が見込まれる。 ☞看護師の一層の処遇改善策が不可欠。		
									①離職防止(やめない・やめさせない環境作り)	◆夜間勤務者の処遇改善	-	-	-	検討	実施	実施	☞夜勤手当の改善、借り上げアパート増加(利用条件見直し)等
									②新規看護職員の確保	◆修学資金貸付の新規貸与数	-	-	5人	プラス10人	プラス10人	プラス10人	貸与総枠数30人
										◆看護師用借り上げアパートの確保	-	-	-	6人	6人	6人	☞利用しやすい制度への見直し
①職員のアメニティーの充実	◆病棟内休憩室の計画的整備	-	-	-					一部整備	一部整備	整備完了						
③◆育児・介護支援	院内病児・病後児保育の実施	-	-	-					整備	実施	実施						
④◆多様な働き方の検討・導入	◆2交代制勤務の選択制度の試行、実施	-	-	-					試行	導入(試行結果による)	導入(試行結果による)						
	◆2交代制勤務の選択制度に対応する仮眠室の整備	-	-	-	検討	一部整備(試行結果による)	一部整備(試行結果による)	☞H27 ①条例、規則改正の検討・整備 ②仮眠室の検討・整備									
情報共有による経営戦略ベクトルの統一	●情報の共有化	病院改革プランの周知徹底	全体・部署での説明	◆リフレッシュを図る休暇取得を可能とする職場環境の構築	◆リフレッシュ休暇取得率	-	-	-	10%	15%	20%						
				-	-	-	実施	実施	実施								